



RICHARD MILLE JAPAN Foundation presents

宮里優作・青木瀬令奈・成田美寿々カップ

競技規定

1. ゴルフ規則

本競技においては、2025 年度 JGA ゴルフ規則、及び下記競技特別規則を適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、全ての事柄についてこの委員会の決定は最終である。
競技委員会の決定について、保護者等からの抗議及びその他のクレームは一切認めない。

3. プレーの条件

各部それぞれ 18 ホール・ストロークプレーの 2 日間競技とする。

※但し、陰悪な気象条件やその他で適正なるプレーが不可能と判断した場合はホール数を短縮する。

4. プレーオフについて

各部門 1 位が同位の場合、委員会の指定ホールよりサドンデス方式でホールバイホールでのプレーオフを行う。

5. 適合球の使用

(1) 使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

(2) ワンボールルールは適用しない。

6. 適合ドライバーヘッドの使用

プレーヤーがストロークを行う為に使うドライバーは、R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド（モデルとロフトで識別される）を持つものでなければならない。

※この条件に違反したクラブでストロークを行うと競技失格となる。

7. 溝とパンチマークの仕様に適合するクラブの使用

プレーヤーがストロークを行う時は、2010 年 1 月 1 日に施行された用具規則の溝とパンチマークの仕様に適合するクラブを使用しなければならない。

※この条件に違反したクラブでストロークを行うと競技失格となる。

8. 今競技の使用ティー・マーク

12～18 歳 男子の部：【6,783 ヤード、パー72】→ 青色ティー

12～18 歳 女子の部：【6,225 ヤード、パー72】→ 白色ティー

9. 乗用カート（運転は保護者が行う）

全部門において、キャディバッグをカートに乗せてのプレーとし、選手自身もカートに乗車して移動出来る。

※要注意※ プレーヤーの援助となる行為（アドバイス、クラブの受け渡し、ボール・クラブを拭く等）はペナルティ対象となりますのでご注意願います。

10. キャディの使用禁止

プレーヤーはラウンド中、キャディを使用してはならない。

11. プレーの進行について

① 2 時間以内でプレーをすること。2 組目以降は前の組と 1 ホール以上間隔を空けないようにプレーすること。
進行が遅い場合、競技委員がプレー時間を計測する旨を伝え、不当に遅くしているプレーヤーを特定し以下のペナルティを与える。このペナルティは警告を受けたホールだけでなく、その日のラウンド間は累積する。

《1 度目：1 打罰》 《2 度目：2 打罰》 《3 度目：失格》

② パー 3 のホールにおいて、後続組がティーイング・エリアに到着している場合はボールをマークして取り除き後続組に打たせること。但し、前の組との間隔が開いている場合はこの限りではない。

12. ホールとホール間での練習禁止

プレーを終了したばかりのパットニンググリーンや、その近くでの練習ストロークは行ってはならない。

13. プレーの一時中断・再開について

陰悪な気象条件で競技を一時中断する場合、放送で合図をするのでボールマークをして競技委員の指示に従うこと。
競技の再開も同様とする。

14. 競技終了時点

表彰式（又は優勝者の写真撮影）を終了した時点をもって、競技を終了したものとみなす。

競技特別規則

1. アウトオブバウンズは白杭、修理地は青杭または白線をもって標示する。
コース内の池は全てペナルティエリアとし、赤杭または赤線をもってその限界とする。
2. 次のものに球が接近しプレーを妨げる場合に限り、1クラブレングス以内で、且つホールに近づかない箇所に無罰でドロップすることが出来る。
固定腰掛、樹木の支柱及び針金、人口の構築物、排水溝、スプリングラーの蛇口、穴掘動物による揚土及び穴。
3. パッティンググリーン上は、パター以外のクラブは使用出来ない。
4. 当日掲示する競技規則の追加は、先に付した競技規則よりも優先とする。
5. カート道路は全幅をもってプレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。
競技者は「規則 16.1f」に基づき、罰なしの救済を受けなければならない。
※但しスタンスにだけ障害となる場合は、そのままプレーすることも出来る。

競技注意事項

1. 競技者は下記項目を守った上で出場すること。
 - ①ルール・エチケットマナー及び本大会要項、競技規則を理解して出場すること。
 - ②ルールブック、グリーンフォーク、及び目土袋を必ず持参し、コースのケアに努めること。
目土袋を持参しない選手は競技に出場させない場合もある。
 - ③プレー中必ず帽子を着用すること。
 - ④スタート時刻 10 分前には必ずティーイング・エリアに待機すること。
 - ⑤ラウンド中は、部外者を近づけないよう十分注意すること。これを怠ると規則 10.2a により罰せられることがある。
2. ※要注意※ 9ホール終了後の待ち時間は、正規のラウンド中となります。
 - ・打撃、アプローチ練習をすることは出来ません。
 - ・保護者等からアドバイスを受けたり、練習器具を使用することは出来ません。
 - ・練習グリーンでのパター練習は可能です。
3. グリーン保護のため練習グリーンは最終組ホールアウト後 30 分でクローズします。
4. 競技中は携帯電話の電源を切らなければならない。
但し、ルール上のトラブルや体調が悪くなった場合の緊急時のみに下記の【緊急連絡先、ゴルフ場、保護者】に連絡することができる。

・競技に関する緊急連絡（ルールトラブルなど）：090-3283-0453

・キャンセル・カート運転手のご連絡について：090-7499-1548